

## 鉄道博物館は新たなステージへ

～展示・館内設備をリニューアルしました～

鉄道博物館は、未公開の収蔵資料の展示や今までにない新たな展示手法を用いた展示・館内設備のリニューアルを実施しました。

エントランスホールでは、床面に展示ケースを設置し、今まで未公開であった蒸気機関車のナンバープレートの展示公開を開始しました。

プロムナードでは、様々な鉄道情景音が流れるサウンドミックス演出を実施するとともに、人気の撮影スポットD51カットモデルでは蒸気が噴出すビジュアル演出を実施しました。

ヒストリーゾーンには、日本初となる画像合成システム「はいっチャオ！」を新設しました。

博物館に収蔵している貴重な鉄道写真などにご自身が合成される新たな体験展示です。

ヒストリーゾーンの鉄道歴史年表には、鉄道史の画期がわかるテーマ展示手法を用いるとともに、これまで未公開であったきっぷやスタンプの展示公開を開始しました。

### 1 プロムナード

#### 鉄道情景音のミックスサウンドとD51蒸気演出

・博物館が収蔵する昔懐かしい「鉄道音源」を活用しサウンドミックスで聞こえる演出を実施しました。歩くだけで目の前を鉄道が通り過ぎていくような体験ができます。

・記念撮影スペースとして人気のD51カットモデルから汽笛音とともに蒸気があがる姿は臨場感抜群です。



### 2 エントランスホール

#### SLナンバープレート床面展示

・メインエントランス床面に展示ケースを新設しました。今まで非公開だった博物館所蔵のSLナンバープレートを展示しました。

・博物館収蔵の約600枚のナンバープレートを順次公開していきます。



### 3 ヒストリーゾーン

#### (1)新体験展示・画像合成システム「はいっチャオ！」

- ・博物館収蔵の貴重な鉄道写真などにお客さまご自身の姿が合成される新展示を設置しました。
- ・来館記念としてプリントサービスも実施します。  
(1枚300円)
- ・歴史を物語る写真には、あたかもその時代にタイムスリップしたような体験ができます。



#### (2)鉄道歴史年表の展示リニューアル

- ・昭和30年代からJR発足までのゾーンにおいて、鉄道史における画期がわかるように展示テーマを再構成しました。
- ・これまで未公開のきっぷ、スタンプなど、お客さまに身近な資料の公開を開始しました。
- ・鉄道模型については、内部照明を点灯させることにより、より展示車両の内部構造がわかるような手法を実施しました。



#### (3)腕木式信号機・信号小屋のリニューアル

- ・これまで内部をご覧いただけなかった腕木式信号機の信号小屋の壁を透明化することにより、その機能をご覧いただけるようになりました。
- ・腕木式信号機に関する展示解説員の新たな展示解説プログラムの実演を予定しております。



#### (4)香りの展示

- ・五感に訴える新たな展示手法として、嗅覚に訴える展示を実施しました
- ・ヒストリーゾーンクハ181「とき」の車内販売ワゴンからコーヒーの香りがするようになりました
- ・単に見るだけでなく、香りから当時の雰囲気を感じることができます。



### 4 その他

- ・博物館内をゆったりとしたお気持ちでご覧いただけるよう飲食スペースを中心にヒーリングBGM放送を導入しました。またキッズスペースにはお子さまが楽しんでご利用いただけるよう乗り物ソングの放送も実施しています。